


事業者名	栃木県								
機器名	微小部蛍光X線分析装置								
写真									
特徴・用途	試料の特定部位の構成元素を非破壊で定性・定量可能な装置であり、異物分析やめっき膜厚測定などに使用される。								
設置場所	栃木県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成26年11月	6	4	0	0	0	3	17	24
	平成26年12月	10	23	3	1	2	3	1	31
	平成27年1月	10	13	5	2	5	0	2	22
	平成27年2月	10	17	1	5	11	0	4	27
	平成27年3月	13	21	4	5	14	0	2	32
	平成27年4月	7	18	3	2	3	0	0	23
	平成27年5月	8	28	4	3	7	0	0	35
	平成27年6月	12	44	6	5	9	3	0	58
	平成27年7月	11	6	3	8	18	0	2	19
	平成27年8月	6	15	1	2	4	0	2	20
	平成27年9月	13	14	5	4	7	2	0	25
	平成27年10月	12	126	2	5	8	2	3	138
	平成27年11月	8	9	0	2	4	1	1	13
	平成27年12月	14	191	0	8	16	5	0	204
	平成28年1月	7	3	2	10	23	0	0	15
	平成28年2月	10	11	3	8	16	0	1	23
平成28年3月	13	12	1	8	24	1	2	24	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・従来装置では検出できなかった微量元素の測定ができるようになったため、試料の分析・評価がより正確に行えるようになった。 ・従来装置よりも試料の測定位置合わせが簡単にできるようになった。 								
補助事業概要の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-029koho.pdf								

事業者名	栃木県								
機器名	示差熱分析装置								
写真									
特徴・用途	加熱又は冷却過程における材料の融解・ガラス転移・結晶化・反応などによる吸発熱や、熱分解や酸化などによる熱重量変化を測定する装置								
設置場所	栃木県産業技術センター県南技術支援センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成26年11月	4	0	0	0	0	0	4	4
	平成26年12月	13	0	4	5	28	1	3	13
	平成27年1月	12	12	2	4	24	2	0	20
	平成27年2月	6	0	6	2	7	0	2	10
	平成27年3月	13	0	3	6	37	0	5	14
	平成27年4月	11	0	1	4	16	0	6	11
	平成27年5月	18	46	1	1	3	0	0	48
	平成27年6月	10	0	9	2	10	0	6	17
	平成27年7月	8	6	0	1	3	0	4	11
	平成27年8月	9	0	1	2	8	1	5	9
	平成27年9月	10	0	2	3	14	0	5	10
	平成27年10月	13	0	1	3	18	3	6	13
	平成27年11月	10	0	0	3	14	2	5	10
	平成27年12月	6	0	1	1	3	2	2	6
	平成28年1月	10	0	1	5	31	0	4	10
	平成28年2月	9	6	0	3	21	0	3	12
平成28年3月	5	0	2	2	9	0	1	5	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・冷却機構・観察システムが新たに備わり、測定可能な範囲が広がっただけでなく、自動測定開始機能などの新機能がプログラムに加わり、使いやすくなった。 ・測定終了温度から次の測定の開始温度までの温度調節時間が短くなり、効率良く測定できるようになった。 								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-029koho.pdf								